

四月よみとりおけいこ（低）⑤ ねん

くみ 名まえ（）

四月二十九日には城南宮というじんじやで「曲水の宴」というぎょうじがおこなわれます。

城南宮というのはきょうと（城）のみなみ（南）のほうにあるおみやさん（宮）といふことで名まえがつけられたじんじやです。きょうと、というまちはほかのまちがつて、千年のみやこといわれます。天のうがずっときょうとにすんでいたからです。今は天のうはとうきょうでくらしておられます。むかしはながいあいだ、きょうとのじょが天のうのおうちでした。（）しょから見たら南西のほうがくにもあたり、平安京そのものが名まえのように平安（平和で安ぜん）であるようにとむかしからいのりがこめられてきたじんじやなのです。

曲水の宴というのはにわの小川にさかずきの台をうかべてながします。さかずきの台はオシドリのすがたをかたどつたもので、さかずきの中にはおさけを入れます。そして、もじのかずが五七五七のうたをじゅんばんによむのです。じぶんのばんがやつてきたらそのうたをおしゆうじでかかないといけません。うたはうたでも、メロディのついた今のようなうたではありません。千年いじよまえからつづいているうたです。じぶんのまえにさかずきの台がながれてくるまでにうたをよみ、たんざくにかかないといけません。そうしてながれてきたおさけをのむ、というあそびです。おさけをのまないといけないので（）にはできないあそびですね。

みんなむかしの人気がきていたようなふくをきておこなうので、べんきょうになります。

おんじくサイン→

①なんというぎょうじのはなしでしよう？

（）城南宮（）曲水の宴（）うたまつり

②（）で①のおまつりがあるのでしよう。

（）城南宮（）城西宮（）城北宮

③②の名まえはどういうわけでつけられたのでしょうか？

（）今、天のうのおうちは（）のまちにありますか？

（）ながいあいだ天のうがすんでいたまちはつぎのじでしよう？

（）きょうと（）おおさか（）とうきょう

⑥さかずきというのは中になにをいれるものですか？

（）さがずきをのせる台はなにのかたちですか？

⑧あつているものに○をつけましょう。

（）ここでよもうたはせんぶで三十一もじだ。（）じんじやのことをおみやとはよばない。

（）今も天のうはきょうとにおられる。

⑨（）にべつそうをたてた人はだれですか？

（）おもつたことを五行でまとめましょう。

できばえは？



四月読みとりおけいこ（中）⑤年

組名前（

四月二十九日には城南宮で「曲水の宴」が行われます。

①何というおまつりの話でしょう？

城南宮というものは平安京を城と見た場合にその南にある神社ということでつけられた名前です。御所から見た裏

②これが行われる神社の名前は何でしょう？

鬼門の方角（南西）にもあたるので、平安京そのものが平安であるようにと昔からいのりがこめられてきた神社です。

③②の名前はどういうわけでつけられたのでしょうか？

白河天皇が鳥羽離宮を造営してからは離宮の一部に組み込まれて、鎮守となりました。貴族たちも多く訪れ、

④どこから見た時の裏鬼門が②なのでしょう？

方違といふこともここで行われました。占いでどこかの

⑤平安時代貴族がここでよくしたことは？

方角に行くのが凶と出た場合でも、ここでお参りすれば凶でなくなるというのです。家を建てる場合や、引っ越し

⑥最近何にご利益があるとされているのですか？

をする場合でも、本来あまりよろしくない、とされる方角にどうしても玄関やお風呂場がある、ということがありますよね。そんな時にここでお祓いしてもらえばいい、というわけです。

⑦曲水の宴はどこの国でうまれたのですか？

⑧あつてているものに○をつけましょう。

（ ）中国でも和歌がおおいに詠まれていた。

（ ）さかずきはオシドリの形をしている。

方違の神がバージョンアップして、最近は交通安全にもご利益があるとかで、車での茅の輪くぐりなどもおこなわれるようになります。

⑨こここの場所に離宮を建てた人はだれですか？

曲水の宴というのは昔の貴族の遊びです。もともとは中國で行われていたのですが、小川にオシドリの形をしたさ

かずき台を流し、自分の前にくるまでに歌を詠み、さかずきのお酒を飲むという遊びです。（もっとも中国では和歌

ではなく、漢詩が詠まれていました。）

出演者は平安時代の貴族のような姿をした人。ここでは五人の狩衣を着た男の人と二人の小袴を着た女の人がたぶん参加します。見たことのない人、一度見学に行ってみれば？今から千二百年ほど前にタイムスリップしたつもりで。

⑩上の文の感想を五行でまとめましょう。

音読サイン→

できばえは？

（ ）

（ ）

（ ）

（ ）

（ ）

四月読み取りおけいこ（高）⑤ 年組名前（）

四月二十九日には城南宮で「曲水の宴」が行われます。

城南宮というものは平安京を城と見た場合にその南にある神社ということでつけられた名前です。京都御所から見た裏鬼門の方角（南西）にもあたるので、平安京そのものが平安であるようにと昔から祈りが込められてきた神社です。白河天皇が鳥羽離宮を造営してからは離宮の一部に組み込まれて、鎮守となりました。貴族たちも多く訪れ、方違といふこともここで行われました。占いでどこかの方角に行くのが凶と出た場合でも、ここでお参りすれば凶でなくなるというのです。家を建てる場合や、引っ越しをする場合でも、本来あまりよろしくない、とされる方角にどうしても玄関やお風呂場がある、ということがありますよね。そんな時にここでお祓いしてもらえばいい、というわけです。

方違の神がバージョンアップして、最近は交通安全にもご利益があるとかで、車での茅の輪くぐりなどもおこなわれるようです。

曲水の宴というのは昔の貴族の遊びです。もともとは中国で行われていたのですが、小川にオシドリの形をしたさかずき台を流し、自分の前にくるまでに歌を詠み、さかずきのお酒を飲むという遊びです。（もっとも中国では和歌ではなく、漢詩が詠まれていました。）

出演者は平安時代の貴族のような姿をした人。ここでは五人の狩衣を着た男の人と二人の小袖を着た女的人がたぶん参加します。見たことのない人、一度見学に行ってみれば？今から千二百年ほど前にタイムスリップしたつもりで。

①何というおまつりの話でしょう？

②これが行われる神社の名前は何でしょう？

③②の名前はどういうわけでつけられたのでしょうか？

④どこから見た時の裏鬼門が②なのでしょう？

⑤平安時代貴族がここでよくしたことは？

⑥最近何にご利益があるのですか？

⑦曲水の宴はどこの国でうまれたのですか？

⑧あつているものに○をつけましょう。

（）中国でも和歌がおおいに詠まれていた。

（）さかずきはオシドリの形をしている。

（）平安時代の貴族のかつこうをした人が出る。

⑨こここの場所に離宮を建てた人はだれですか？

⑩上の文の感想を五行でまとめましょう。

音読サイン→

できばえは？

